

平成23年度

四日市港管理組合のバランスシート等財務諸表

はじめに

バランスシート(B/S)は企業の財務状況を明らかにするため一定の時点(決算時)に土地や建物などの「資産」と借金などの「負債」や「資本」の状況を総括的に表示した報告書です。

組合を含む地方自治体の会計処理は現金収支に着目した「現金主義・単式簿記」を採用しています。この制度は、現金の動きがわかりやすい反面、資産や負債といったいわゆる「ストック」に関する情報がわかりにくいものとなっています。

このため、「発生主義・複式簿記」による企業会計の手法を導入したバランスシートを作成して、当組合の資産や負債の状況等を明らかにし、県民・市民の皆様にはわかりやすく説明するとともに、今後の経営管理に役立てようとするものです。

I 一般会計バランスシート

管理組合の平成23年度末バランスシートは、資産の償却が新たな資産の形成を上回ったことなどから、資産が対前年度比で約2.0%減少しました。

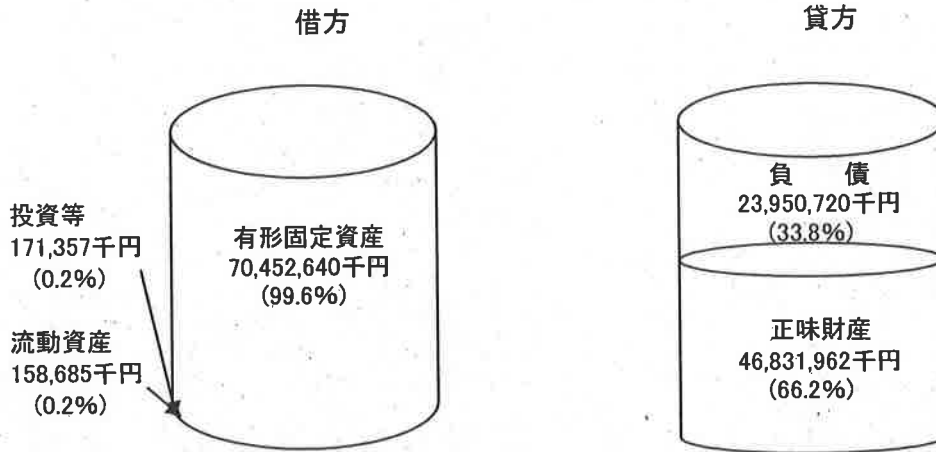
また、負債については、その大部分を占める地方債の額が減少したため、対前年度比で約6.2%減少しました。

(平成24年3月31日現在)

借方		貸方	
将来世代へ引き継ぐ社会資本		将来世代の負担となる債務	
1. 有形固定資産	70,452,640千円 (△1.7%)	1. 固定負債	21,554,101千円 (△6.2%)
		2. 流動負債	2,396,619千円 (△5.5%)
		負債合計	23,950,720千円 (△6.2%)
債務償還の財源等		これまでの世代の負担	
2. 投資等	171,357千円 (△29.0%)	1. 国庫支出金	18,759,999千円 (△0.8%)
3. 流動資産	158,685千円 (△40.0%)	2. 県支出金	11,867千円 (△5.1%)
		3. 一般財源等	28,060,096千円 (1.1%)
		正味財産合計	46,831,962千円 (0.3%)
資産合計	70,782,682千円 (△2.0%)	負債・正味財産合計	70,782,682千円 (△2.0%)

注:()は対前年度増減率

一般会計バランスシートの構成



【県民1人あたりバランスシート】

(単位:円、人)

	H23年度末	H22年度末	増 減
資 産	38,458	39,072	△ 614
負 債	13,013	13,809	△ 796
正味財産	25,445	25,263	182
住基人口	1,840,532	1,848,173	△ 7,641

県民1人あたりのバランスシートは、バランスシート上の各々の金額を住民基本台帳人口で除して算出したものです。

県民1人あたりの資産は、38,458円と前年度に比べて614円の減少となりました。また、県民1人あたりの負債も13,013円と前年度に比べて796円の減少となっています。

Ⅱ 一般会計行政コスト計算書

バランスシートが地方公共団体の資産、負債等の状況を明らかにするものであるのに対し、行政コスト計算書は人的サービスや給付サービスなど資産形成につながるものがない行政サービスの経費を総合的にわかりやすく説明するものです。

管理組合の平成23年度末行政コスト総額は4,638,381千円となり、そのうち「物にかかるコスト」が65.8%と大きな割合を占めています。

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

〔行政コスト〕		(単位:千円、%)	
区	分	金額	構成比
1 人にかかるコスト	(1)人件費	543,874	11.7
	(2)退職給与引当金繰入金等	18,435	0.4
	(3)賞与引当金	42,915	0.9
	計	605,224	13.0
2 物にかかるコスト	(1)物件費	362,829	7.8
	(2)維持補修費	370,750	8.0
	(3)減価償却費	2,320,577	50.0
	計	3,054,156	65.8
3 移転支的的なコスト	(1)扶助費	7,316	0.2
	(2)補助費等	65,652	1.4
	(3)繰出金	0	0.0
	(4)普通建設事業費 (他団体への補助金等)	431,911	9.3
	計	504,879	10.9
4 その他にかかるコスト	(1)災害復旧事業費	0	0.0
	(2)公債費(利子分のみ)	474,122	10.2
	(3)不納欠損額	0	0.0
	計	474,122	10.2
行政コスト 計		4,638,381	100.0

〔収入項目〕

1 使用料・手数料等	675,091	13.7
2 国庫(県)支出金	12,436	0.3
3 一般財源等	3,623,536	73.3
4 正味資産国庫(県)支出金償却額	629,429	12.7
収入 計	4,940,492	100.0

【行政コストの構成比】



- 人にかかるコスト
- 物にかかるコスト
- 移転支的的なコスト
- その他にかかるコスト

【県民1人あたり行政コスト】

(単位:円、人)

性質別	H23年度末	H22年度末	増 減
1 人にかかるコスト	329	340	△ 11
2 物にかかるコスト	1,659	1,587	72
3 移転支出的なコスト	274	300	△ 26
4 その他にかかるコスト	258	284	△ 26
行政コスト 合計	2,520	2,511	9
住 基 人 口	1,840,532	1,848,173	△ 7,641

県民1人あたりの行政コストは、行政コスト計算書上の各々の金額を住民基本台帳人口で除して算出したものです。

県民1人あたりの行政コストは、2,520円と前年度に比べて9円の増加となりました。「人にかかるコスト」「移転支出的なコスト」「その他にかかるコスト」については前年度と比較して減少しています。これは、退職手当の支給実績がなかったことや国直轄事業負担金の減少、公債費(利子分)が減少したことによるものです。一方、「物にかかるコスト」については、維持補修費が増えたことにより、増加しています。

Ⅲ 連結バランスシート

連結バランスシートは、一般会計に加え、港湾整備事業特別会計、管理組合の出資割合が90%を超えている財団法人日本万国博オーストラリア記念館を連結対象としています。

管理組合の平成23年度末連結バランスシートの規模は、151,479,661千円で、一般会計バランスシートの約2.14倍となっています。

(平成24年3月31日現在)

借方		貸方	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">将来世代へ引き継ぐ社会資本</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">将来世代の負担となる債務</div>	
1. 有形固定資産	144,408,922千円 (△1.4%)	1. 固定負債	35,072,100千円 (△7.4%)
		2. 流動負債	3,950,478千円 (△1.5%)
		負債合計	39,022,578千円 (△6.8%)
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">債務償還の財源等</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">これまでの世代の負担</div>	
2. 投資等	6,839,923千円 (△2.8%)		
3. 流動資産	230,816千円 (△28.3%)		
		資産・負債差額合計	112,457,083千円 (0.5%)
資産合計	151,479,661千円 (△1.5%)	負債及び資産・負債差額合計	151,479,661千円 (△1.5%)